

# 宮城版

仙台市青葉区春日町7-15 FAX  
編集部 022-22117602  
本営業部 022-22114604  
022-26816416

## 利府町

### 八幡崎周辺の基幹水道管更新

利府町は、役場庁舎の北側を通る水道管の更新に向けた実施設計を東京設計事務所へ委託して進めている。業務は八幡崎(はちまんざき)地区内、八幡崎周辺の基幹水道管(耐震強化)の更新。延長は約1.5km、管径は1,000mm。工期は2025年度末まで。耐震強化の水道管は、従来の水道管よりも、地震時の変位に強く、漏水のリスクを低減させる。また、水道管の更新は、地域の防災力の向上にもつながる。東京設計事務所は、利府町の水道管更新プロジェクトを、地域住民の生活の安定と防災力の向上を目的として取り組んでいる。

## 宮城県

### 七北田ダム小水力発電設備など 28日に工事2件を公告予定

宮城県は、28日に公告予定している二般競争入札の予定を公表した。七北田ダム小水力発電設備補強工事と、七北田ダム小水力発電設備工事の2件。七北田ダム小水力発電設備補強工事の概算金額は約5億5,000万円、工期は2025年度末まで。七北田ダム小水力発電設備工事の概算金額は約1億5,000万円、工期は2025年度末まで。宮城県は、再生可能エネルギーの導入を促進し、持続可能な社会の実現を目指す。また、地域の雇用創出と産業の活性化を図る。七北田ダム小水力発電設備の整備は、地域のエネルギー自給率の向上にも貢献する。

## 柴田町

### 櫻田建築設計事務所に決まる

柴田町は、JR東北本線船岡駅舎内にあるコミュニティプラザの改修に向けた実施設計の指名競争入札を行った。1落の4億3,000万円。櫻田建築設計事務所が落札した。改修内容は、駅舎の耐震補強、エレベーターの設置、バリアフリー化など。また、駅舎周辺の環境整備も行う。改修後の駅舎は、地域の観光交流の拠点となる。櫻田建築設計事務所は、地域の発展と住民の生活の向上を目的として取り組んでいる。

## 東京設計事務所で実施設計

利府町は、役場庁舎の北側を通る水道管の更新に向けた実施設計を東京設計事務所へ委託して進めている。業務は八幡崎(はちまんざき)地区内、八幡崎周辺の基幹水道管(耐震強化)の更新。延長は約1.5km、管径は1,000mm。工期は2025年度末まで。耐震強化の水道管は、従来の水道管よりも、地震時の変位に強く、漏水のリスクを低減させる。また、水道管の更新は、地域の防災力の向上にもつながる。東京設計事務所は、利府町の水道管更新プロジェクトを、地域住民の生活の安定と防災力の向上を目的として取り組んでいる。

## 観光交流Cの設計

### 名取市 オオバが落札

名取市は、高瀬川上流地区の河原前橋の架け替えに伴う取水管移設設計業務について20日に指名競争入札を行った。1落の4,150万円。オオバが落札した。架け替えは、既存橋梁と同様に延長18メートル、幅員6メートル。新橋梁は、既存橋梁と同様に延長18メートル、幅員6メートル。新橋梁は、既存橋梁と同様に延長18メートル、幅員6メートル。オオバは、地域の発展と住民の生活の向上を目的として取り組んでいる。

### 荒谷土建らが応札

大崎市は、23日(金)6年度市道下釜道路改良工事の一般競争入札を開札した。総合評価方式を採用する。予定価格以内の上位3社は、荒谷土建が2億7,300万円、1番札。我妻建設が2億7,360万円、2番札。建設が2億7,360万円、3番札。荒谷土建は、地域の発展と住民の生活の向上を目的として取り組んでいる。

## 旭興業が決まる

### 八原溜池のその5工事

宮城県東郷町で実施されている八原溜池のその5工事の条件付き一般競争入札を、10月20日に行い、1落の1億6,810万円。山建設が落札した。工期は2025年度末まで。山建設は、地域の発展と住民の生活の向上を目的として取り組んでいる。

### 宮城建設協会大崎支部 高校生が現場見学会を補助

宮城建設協会大崎支部は、宮城県大崎市の古川工業高校で現場見学会を補助した。参加したのは、古川工業高校の生徒と教員。現場では、建設現場の様子を説明し、質疑応答を行った。古川工業高校は、地域の発展と住民の生活の向上を目的として取り組んでいる。



資料提供など同協会をサポートする高校生たち(右から1人目、2人目)

### 山一地所 本社ビル竣工

株式会社山一地所(仙台市青葉区)の新本社ビルが、10月25日に竣工した。新ビルは、5階建てのビルで、1階がフロント・接客エリアで、2階から4階がオフィススペース、5階は会議室などの多目的用途に使用される。また、ビルには、太陽光発電設備も設置した。山一地所は、地域の発展と住民の生活の向上を目的として取り組んでいる。

# 山一地所 本社ビル竣工

## 50年、さらにその先を目指す「NEXT HOME」

株式会社山一地所(仙台市青葉区)の新本社ビルが、10月25日に竣工した。新ビルは、5階建てのビルで、1階がフロント・接客エリアで、2階から4階がオフィススペース、5階は会議室などの多目的用途に使用される。また、ビルには、太陽光発電設備も設置した。山一地所は、地域の発展と住民の生活の向上を目的として取り組んでいる。



- 地域の「住まい」を守る存在として有事の際も事業を止めないことを最優先に、防災・セキュリティ性能を強化
- 人々が混ざり合い進化する交流拠点人と人とのつながりが自然と生まれる場に
- 将来を見据えた多様なワークプレイス社員の声が随所に反映し、魅力ある「来たくなるオフィス」を実現
- 「やまいちらしさ」と「あたらしさ」大切にしていたものを受け継ぎながら、新たな働き方にもチャレンジ

## 山一地所

ひとしき人へ。ひとしきを人に。

仙台市青葉区泉中央2-13-3  
tel.022-373-0001

賃貸管理戸数14,105戸の実績  
賃貸仲介契約件数  
ランキング全国第1位  
※2023年度アパマンショップ1,012店舗中



1階 フロントカウンター | 1階 アパマンショップ泉中央店 | 2階 オフィス | 4th lounge TSUMUGI